

H24年7月定例記者会見要旨（平成24年7月3日開催）

市長発言内容

1. 市制施行70周年記念式を終えた今の感想と、これからの市政運営に対する決意について

式典を無事に終え決意を新たにしている。坂出市は多くの方々のおかげで形成されているのだと実感しており敬意を表したい。また、先人の方々にも思いを馳せて、坂出市の黄金期を取り戻したい。この度、『『六人』の偉人の偉人を巡る』パンフレットを作ったが、市民一人ひとりが本市の歴史を再認識・再発見し、誇りを持てるような輝けるまちにしたい。

Q. 若い人に足を運んでもらえるような施策は

港まつりでは多くの若い人たちが参加してたので、そのような施策を伸ばして盛り上げ、昨年開催された雑煮祭りを本年も開催したい。また、先日「人口増対策のプロジェクトチーム」を立ち上げたので、若い人から見た坂出のまちづくりを考えてもらいたい。

Q. 人口増対策の成果を総合的にまとめて報告してほしい

「人口増対策のプロジェクトチーム」の検討結果の報告は9月末を目途にしているので、その報告を受けて動きだす対策、これまで行ってきた企業誘致などの対策、定住人口だけでなく中間人口も含めた対策を考えてまとめていきたい。

2. 四国電力が計画停電の実施計画を示したのを踏まえての市の対策について

計画停電が実施された場合には、窓口業務について証明書の発行に影響がでる。対策として郵送や時間外対応などを実施したい。上水道については、加圧配水しなければ断水する4配水場(71戸)には自家発電等を準備し断水を回避していく。保育所、幼稚園、小・中学校では濡れタオル、保冷剤等を用意し熱中症に気をつけていきたい。給食についてはパンなどの簡易給食で対応。消防署・市立病院では自家発電装置で対応していく。広報については、ホームページ、ツイッター、場所によっては広報車を出していく。